

「これからの米沢市のまちづくりの『かてもの』づくり」

「10年後にどんなまちにしたい？」

をテーマに米沢市の将来像について話し合いました！



米沢市では、新たな「総合計画※」の策定に向けて、市民の皆さんと一緒に、ワークショップを開催しています。

今回の「第4回 まち未来ミーティング①」では、「10年後にどんなまちにしたい？」をテーマに、米沢市の目指す姿について話し合いました。

「総合計画」とは？

米沢市をどのような「まち」にしていくのか、そのためにどんなことを実施していくのかを、体系的にまとめたものです。

米沢市に住む人が「住んで良かった、住み続けたい」と思えるよう、みんなの力でつくりあげていくことが大切です。

■当日のプログラム



将来像に入りたいキーワードについて、グループごとに話し合いました。



グループごとに出てきたキーワードを見ながら、将来像としてまとめました。



会場全体でグループごとに話し合った内容を共有しました。

米沢市の『かて（魅力や資源）』を活かした 「将来の米沢市のありたい姿」

ねっちょねば(never)！ 頑張る人が集まる町

- ・上杉藩のように、これからも粘り強くまちが続いてほしい！
- ・頑張る人が県外からも県内からも集まってもらえれば嬉しい！

0才から 100 才まで人の温かさで 心を灯す 米沢市

- ・小さいこどもから高齢者までみんなそれぞれが輝けるまちでありたい！
- ・人の優しさに包まれて、生きていけるようなまちにしたい！

共に成長する 歴史あるまち 米沢

- ・高校や大学など学ぶ場所がたくさんあるので、学習面で成長できるまちにしたい！
- ・市にゆかりのある戦国武将たちがたくさんいるので、アピールしたい！

（魅力たくさん） なぜか住み心地の良い米沢

- ・米沢のいろんな魅力が、人それぞれの住み心地の良さにつながるといい！
- ・今の住み心地の良さを守りつつ、1回来たら出ていきたくなるような米沢をつくっていきたい！

「学べる」「働ける」「育てる」 人の優しさで心地よい米沢

- ・市内に大学が3つもあるのは珍しいので、これからも守っていきたい！
- ・米沢市で就職したいと言う子を増やしたい！

ピンチに挑戦し、チャンスを創造 しつづける～活きのこるまち米沢～

- ・これからも人口減少が進む中で、どうやって米沢らしさを出すかが重要！
- ・若者から高齢者までが、生きがいを持って、生きていけるまちにしたい。

なさねば成らぬの精神で自ら考え 行動し未来を切り拓くまち米沢

- ・自らの決意を実行に移して、その実現を後押しするようなまちでありたい！
- ・諦めずに実行すれば、必ず未来は切り開けるというメッセージを米沢市から発信していきたい！

令和6年11月6日（水）18：00～20：00 | 市役所4階 休憩コーナー

発行：米沢市 企画調整部 政策企画課